



ほけんだより



平成 29 年
5 月 1 日発行
両国・なかよし保育園

桜も葉桜になり新緑が美しい5月になりました。新年度が始まってから早くも1か月がたちます。子どもたちも保育園に少しずつ慣れてきた印象を受けます。ゴールデンウィークを楽しく過ごしたあと、心身ともに少し不安定になることも。ご家庭と連携を取りながら、お子さんの様子に気を配っていききたいと思います。

5月の保健行事

*** 定期健康診断:5 月 11 日(木) 10:00~**

0 歳児健診も一緒に行います。

園医に質問がある方は質問表にご記入をお願いします。

なるべく休まないようにご協力をお願い致します。

*** 定期歯科検診:5 月 25 日(木) 10:00~**

しっかり歯を磨いてから登園をしてください。

登園のご協力をお願いします。

4月の感染症

- ・ウイルス性胃腸炎：2 名
- ・胃腸炎：1 名
- ・溶連菌感染症：1 名

4 月の後半から発熱や眼脂・目の充血や嘔吐・下痢などの症状で早退するお子さまが増えてきています。入園・進級に伴って環境の変化から体調を崩しやすい時期でもありますのでご家庭でも手洗い・うがいのご協力をお願い致します。

虫よけ対策について

登園では、例年より早く蚊の発生が確認されています。今後、梅雨の時期になるとさらに蚊の発生が多くなることが予測されます。保育室や玄関等でも虫よけ対策に努めていますが、登園前にご家庭で虫よけ対策をお願いします。

* 虫よけスプレーやミスト、肌の露出が少ない洋服の着用、色の薄い衣類など

乳幼児期はまだ抗体がしっかりできていないため、蚊に刺されたところがひどくなると赤く腫れたり、とびひになるケースもあります。

腫れがひどい時、痒みや痛みがある時、しこりがある時、ジクジクしている時などは早めの病院受診をおすすめします

予防接種で免疫をつけよう

集団生活を送る保育園は、集団生活を送る場であるため、子どもがかかりやすい病気が発生するとあっという間に広がってしまいます。重症化することもありますので、しっかり定期予防接種の計画をたてていきましょう。

なかでも MR（麻疹・風疹）の予防接種は、国が予防接種率 95%以上を目指すという明確な数値を示しています。風疹は、数年ごとに春から初夏にかけて流行しますので、1 歳過ぎたら早めの接種をおすすめします。墨田区では、定期接種時期を過ぎた MR の補助もしています。詳細は保健所にご相談ください。

乳児ボツリヌス症

乳児ボツリヌス症は、1 歳未満の乳児がボツリヌス菌の芽胞を含んだ食品を食べて感染する病気です。ボツリヌス菌などが産生するボツリヌス毒素により発症する神経、筋の麻痺性疾患です。

1 歳未満の乳児の腸内は、ボツリヌス菌が定着してしまう状態になっていることがあるため、大人が食べても健康に影響がない食品でも、乳児が食べると病気になることがあります。

ハチミツ、コーンシロップ、自家製の野菜ジュースなどはボツリヌス芽胞による汚染の可能性があるため、1 歳未満の乳児に与えてはいけません。

